

ゼロカーボンへの取組は始まっている ～「自分ごと」と捉え、挑戦している企業や団体の紹介～

環境配慮製品で地域密着型企業を目指す



地域企業でEV車を作ってしまった!!



6月パキスタンでは、モンスーンによる豪雨と氷河が溶ける大洪水で、国土の1/3が水没するなど、地球温暖化対策は待ったなしの状況です。各自治体では、気候非常事態宣言から2050年ゼロカーボン宣言を行い行動し始めようとしています。しかし、何から手を付ければよいか？ ゼロカーボンを「自分ごと」と捉え、行動し始めている企業・団体の事例を紹介します。

1. 講演 「環境配慮型製品で地域密着型企業を目指す」

コムパックシステム株式会社 代表取締役社長 鈴木 由彦氏

2. 事例発表 「千曲市橋場工業会有志によるゼロカーボンへの夢」

千曲市橋場工業会 EVproject チームリーダー 中澤 洋一氏

発表1 “無いものは創ればいい”

発表2 「EVプロジェクトチームがCO₂削減に挑戦」



3. 質疑応答

4. 日時

- ・開催日 令和5年2月25日(土) 13時30分～15時30分
- ・場所 上田駅前ビル「パレオ」2F 会議室 (上田市天神 1-8-1 Tel0268-29-0210)
(駐車場はパレオ横 立体駐車場へ駐車券発行します)
- ・主催 自然エネルギー上小ネット 省エネ部会 上田市下塩尻 405-9
- ・参加費: **無料**
- ・定員 **40名 締切2月23日** 先着順 (問合せ 090-1533-2072 末広)
(申込はメールでお願いします お名前、地域名、連絡先を記載)
上小ネット事務局 ssyslab@gmail.com (末広)
上田市生活環境課 seikan@city.ueda.nagano.jp (小宮山)